

READY STEADY TOKYO

開催日：2021年5月9日（日）

場所：国立競技場

種目	名前	学年	記録	着順	備考
3000mSC	西出 優月	4年	10分36秒76	12位 (12名中)	

【山本コメント】

本大会は、東京2020オリンピックのテスト大会として国立競技場で開催され、準備、運営など様々な取り組みについて試行された。オリンピック選考に関わる日本トップレベルの選手たちが集結して競い合わせ、そういった意味でもテスト大会として価値のある機会になった。本学からは西出が3000mSCに出場するチャンスを得て、日本のトップ選手と競い合った。春らしい爽やかな気候の下で競技は行われた。

西出は、10日前に出場した織田記念陸上の際に転倒して負傷したダメージが残り、不安を抱えた中でスタートした。前半から普段のような積極的な走りができず、中盤以降には最下位まで順位を下げる苦しい走りとなったが、強い決意を持って最後まで走りきった。脚に痛みがある中での不本意な走りとなってしまったが、まずは脚を治し、そして鍛え直し、捲土重来に大いに期待したい。

今大会は緊急事態宣言が発出されている中、PCR検査等の感染予防策が徹底され、無観客で開催された。医療体制の逼迫が続く中、70日あまりに迫ってきた東京2020大会の開催は、まだ見通しが厳しい。しかし競技の現場では、選手も運営スタッフも、多大な労力を払って、最大限の努力をして、できる準備を粛々と進めている。開催か否か非常に難しい問題だが、私としてはこうやって頑張っている人たちを温かく応援する、見守る、遮らない世の中、皆が少しずつお互いに協力し合える世の中になるよう、願いたい。